

■チモバール®

製品概要

成分および分量		ウエハース小板 1 枚中 主剤 チモール……………15g 支持体 セルローススポンジ小板……………5.8g
効能または効果		みつばち寄生ダニ（ミツバチヘギイタダニ）の駆除
用法および用量		本剤は、3～4 週間の投与を 2 回繰り返すこと。初回投与 3～4 週間後に本剤を取り除き、新しいウエハース小板を 2 回目として 3～4 週間投与すること。投与にあたっては以下に従うこと。 ●本剤は、標準巣箱（巣板 8～9 枚）1 箱あたり、ウエハース小板 1 枚を投与すること。ウエハース小板は半分に割り、蜂児圏を挟んで対角線上に設置すること。 ●投与に当たって、有蓋または蓋のない蜂児圏の近くに置き、巣板の上に設置すること（蜂児圏から 4 cm 程度の距離が最適。蜂児圏の真上及び 4cm 未満の位置は、高温になり、蒸散速度が速まる可能性があることから避けること）。 ●ウエハース小板と上蓋の間を 5mm 空け、巣箱を閉めること。 ●投与期間終了後は、必ず巣箱から取り去ること。 ●可能であればみつばちに給餌を行い、給餌終了後に本剤を投与すること（給餌中に投与すると、餌の摂取が悪くなるため）。
使用上の注意	（基本的事項）	1. 守らなければならないこと （一般的注意） ●本剤は獣医師の指導の下で使用するこ ●本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。 ●本剤は定められた用法・用量を厳守すること。 ●本剤の使用に当たっては、定められた期間投与後には、必ず巣箱から取り去り、連続した 3 回目以降の投与は行わないこと。 ●本剤は、外気温が 1 日をとおして 15～30℃となる期間において投与すること。 ●投与期間中に外気温が 30℃を超えた場合は、本剤の投与を中止すること。 ●本剤は、はちみつの風味に投与後 21 日間は影響を与える可能性がある。 ●本剤は、はちみつの風味に影響を与える可能性があることから、処置後に採蜜する場合は、必要に応じて掃除蜜すること。 ●本剤を使用した蜂群のローヤルゼリー、プロポリス並びに蜂体は食用に供さないこと。 ●使用前に添付文書等をよく読み、十分理解した上で使用すること。 ●本剤は、「使用基準」の定めるところにより使用すること。
	（使用者に対する注意）	●本剤の使用時にはゴム手袋を使用すること。 ●使用後は手を洗うこと。又、皮膚に付着した場合は直ちに石鹸等で良く洗うこと。
	（みつばちに関する注意）	●本剤の投与前に本剤の効能又は効果であるミツバチヘギイタダニの寄生が認められることを確認し、これ以外の異常が認められる場合は投与しないこと。 ●摂餌量が減少する可能性があるため、砂糖の給餌器の近くにウエハース小板を置かないこと。1 回目の投与時に給餌器と本剤を設置して蜂児の成育が止まり始めた場合は、1 回目の投与開始 3 週間後にウエハース小板を取り除き、給餌終了後に 2 回目の投与を開始すること。 ●高い気温等何らかの原因で巣箱内の有効成分が高濃度になった場合には蜂群が忌避的行動をとり、女王蜂の消失を伴う場合がある。これを避けるため、蜂群の忌避行動の有無を観察して、巣箱内の温度上昇を防ぐ処置をすること。 ●本剤を設置する巣箱内上部の温度は、外気温の上昇に伴って変動し、巣箱内の有効成分濃度が高くなる可能性がある。このため、外気温が高い場合は、蜂群の忌避行動の有無を観察して、巣箱内の温度上昇を防ぐ処置をすること。 ●巣門を閉めることにより巣箱内の温度が通常より高くなることから、転飼養蜂等により巣門を閉めて巣箱を移動する場合には、本剤は使用しないこと。 ●本剤の安全性試験における 3 倍量投与群において、女王蜂の忌避行動による女王蜂消失が認められたため、高濃度の投与は行わないこと。
	（取扱い及び廃棄のための注意）	●小児の手の届かないところに保管すること。 ●本剤の保管は直射日光、高温、多湿及び霜を避けること。 ●開封後は直ちに使用し、保存しないこと。 ●本剤の冷蔵庫・冷凍庫での保管は避けること。 ●使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い速やかに処分すること。 ●本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い速やかに処分すること。
貯蔵方法		室温、気密容器 冷蔵、凍結、霜及び直射日光を避け 30℃以下に保存
包装		ポリエチレンアルミ箔 2 袋＝1 パック（ウエハース小板 10 枚）

動物用医薬品

みつばち寄生ダニ駆除剤

チモバール®

THYMOVAR®



製品についてのお問い合わせは、下記販売元までお願いいたします。



販売元：アリスタヘルスアンドニュートリションサイエンス株式会社
〒104-6591 東京都中央区明石町 8-1 聖路加タワー 38 階 TEL：03-3547-4656
<http://www.bee-page.com>



1 2019年に承認されたミツバチヘギイタダニ駆除剤です。

2 チモール*を主成分とするオーガニック系新薬です。

3 成蜂との接触がなくても、巣箱内に薬剤が蒸散します。

*Thymus vulgaris(タチジャコウソウ)やタイム種に含まれる植物オイル成分由来の化合物です

チモバル®



有効成分	チモール
効能又は効果	みつばち寄生ダニ（ミツバチヘギイタダニ）の駆除
性状	黄色 セルローススポンジ小板
用法及び用量	本剤は、3～4週間の投与を2回繰り返すこと。初回投与3～4週間後に本剤を取り除き、新しいウエハース小板を2回目として3～4週間投与すること。投与にあたっては以下に従うこと。 ●本剤は、標準巣箱（巣板8～9枚）1箱あたり、ウエハース小板1枚を投与すること。ウエハース小板は半分に割り、蜂児圏を挟んで対角線上に設置すること。 ●投与に当たって、有蓋または蓋のない蜂児圏の近くに置き、巣板の上に設置すること（蜂児圏から4cm程度の距離が最適。蜂児圏の真上及び4cm未満の位置は、高温になり、蒸散速度が速まる可能性があることから避けること）。 ●ウエハース小板と上蓋の間を5mm空け、巣箱を閉めること。 ●投与期間終了後は、必ず巣箱から取り去ること。 ●可能であればみつばちに給餌を行い、給餌終了後に本剤を投与すること（給餌中に投与すると、餌の摂取が悪くなるため）。
使用期限	アルミ袋裏面に直接記載
貯法	室温、気密容器 冷蔵、凍結、霜及び直射日光を避け30℃以下に保存
包装	ポリエチレンアルミ箔 2袋＝1パック（ウエハース小板10枚）

■使用方法（イメージ）

1



ウエハース小板1枚を半分に割る

2



標準巣箱（巣板8～9枚）
蜂児エリア中心から
4～10cm離れた巣板の上に設置

3



ウエハース小板と巣箱上蓋との間は
2～3cm空ける

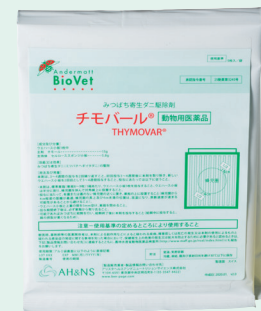
注：投薬時は巣箱の通気孔を閉めてください。巣箱上蓋は木製のものをご使用ください。



3日前



■チモバル® 包装形態



ウエハース小板寸法
長さ：約15cm
幅：約5cm
厚さ：約0.5cm

*2袋で1パック
(1袋にウエハース小板が5枚入っています)

群数	チモバル (1回目 3～4週間)	チモバル (2回目 3～4週間)	合計	
1	1枚	1枚	2枚	—
5	5枚	5枚	10枚	1パック
10	10枚	10枚	20枚	2パック
15	15枚	15枚	30枚	3パック
20	20枚	20枚	40枚	4パック
25	25枚	25枚	50枚	5パック
30	30枚	30枚	60枚	6パック
35	35枚	35枚	70枚	7パック
40	40枚	40枚	80枚	8パック
45	45枚	45枚	90枚	9パック
50	50枚	50枚	100枚	10パック

標準巣箱（巣板8～9枚）1箱あたりウエハース小板1枚を投与する。 *2袋＝1パック

■よくあるご質問

1

巣板が8枚未満の場合でも、
投薬することは可能ですか？

巣板が5枚以上ある状態において投薬してください。
巣板が減る前に、投薬することをお奨めします。

2

投薬期間中にたまったローヤルゼリー、
プロポリス等も出荷して良いですか？

チモバルを投与した蜂群のローヤルゼリー、プロポリス並びに蜂体は、出荷せず食用に供さないでください。

3

残留基準値・休業期間の設定はありますか？

休業期間の設定はありません。
はちみつ中の残留基準値が30ppmに設定されています。
使用上の注意をよく読んで適正使用を心がけてください。

4

チモバルは外気温がどのくらいの
期間に使用すれば良いですか？

外気温が1日をとおして15～30℃となる期間において
投与してください。

5

チモバルは蜂産品へ匂いが残留しますか？

チモバルは蒸散剤であり、蜂産品への匂いや残留に注意が必要です。
はちみつの風味にチモバル投与後21日間は影響を与える可能性があります。
使用上の注意をよく読んでご使用ください。

6

チモバルは蒸散剤ですが、
アカリングダニにも効きますか？

アカリングダニにも有効である可能性はありますが、承認
内容として評価されているものではありません。



Bee